



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 アルビス株式会社
 コード番号 7475 URL <http://www.albis.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 和男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務本部長 (氏名) 吉川 透
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0766-56-7200

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 21,393 | 5.3 | 63 | 89.9 | 199 | 73.0 | 78 | 86.5 |
| 2019年3月期第1四半期 | 20,324 | 1.2 | 625 | 7.9 | 739 | 10.6 | 584 | 4.4 |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 76百万円 (87.5%) 2019年3月期第1四半期 610百万円 (5.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 8.63 | |
| 2019年3月期第1四半期 | 63.11 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 44,770 | 27,332 | 61.1 | 3,021.71 |
| 2019年3月期 | 44,308 | 28,065 | 63.3 | 3,032.18 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 27,332百万円 2019年3月期 28,065百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 35.00 | | 35.00 | 70.00 |
| 2020年3月期 | | | | | |
| 2020年3月期(予想) | | 35.00 | | 35.00 | 70.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-----|-------|-----|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 45,487 | 10.7 | 1,265 | 2.0 | 1,475 | 1.4 | 946 | 15.7 | 102.30 |
| 通期 | 91,800 | 11.7 | 2,582 | 1.5 | 3,000 | 1.9 | 1,984 | 8.8 | 214.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年3月期1Q | 9,255,926 株 | 2019年3月期 | 9,255,926 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年3月期1Q | 210,579 株 | 2019年3月期 | 222 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年3月期1Q | 9,137,640 株 | 2019年3月期1Q | 9,255,704 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績が好調に推移し、雇用及び所得環境の改善が進み、緩やかに拡大しつつありますが、米中貿易摩擦の問題や中国経済の減速等により、楽観できない状況にあります。また、個人消費は、緩やかに回復しているものの、業種業態でバラツキがみられ、消費拡大の動向は不透明な状況となっております。

小売業界におきましては、人口減少、法改正による労働環境の変化、業種業態を超えた競争の激化、ネット販売や食品宅配等の事業環境の変化、人件費や物流コスト等の各経費の上昇等、厳しい経営環境が続くと予想されます。

このような環境の中、当社グループは、第53期をスタート期とする第二次中期経営計画（第53期～第55期）を策定しました。

「地域に根ざした一番店を創る」を中期経営方針とし、「お客様に満足していただける店づくり」「自立して考え行動できる従業員の育成」「バックシステムを活用した生産性の向上と業務改革」を重点施策としました。

第一次中期経営計画で構築したインフラを最大限に活用し、全社的な生産性の向上や販売力の強化に取り組み、地域の食文化に合わせた店づくりを行うことで、ブランドスローガン「おいしい！を明日のちからに」を実現できるように努め、次の重点施策・課題に取り組んでまいります。

＜お客様に満足していただける店づくり＞

- ・販売力の強化
- ・商品開発の強化
- ・マーケティング機能の強化
- ・積極的な出店とお客様ニーズに対応した改装の実施

＜自立して考え行動できる従業員の育成＞

- ・お客様視点で考えることのできる人材の育成
- ・店を支える人材の育成
- ・働きがいのある職場の実現

＜バックシステムを活用した生産性の向上と業務改革＞

- ・店舗オペレーションの再構築
- ・プロセスセンター、新基幹システムの活用
- ・新センター構想の着手

店舗の出店につきましては、2019年4月、岐阜県美濃加茂市に中部地域初出店として「美濃加茂店」を新規出店しました。「美濃加茂店」は、地域の特性を取り入れた品揃えのほか、旬の鮮魚を使用した魚屋の寿司や魚惣菜、ます寿司やしろえびせんべいをはじめとするお菓子等、北陸の名産品を数多く取り揃え、好評を頂いております。

また、2019年4月より㈱オレンジマートがアルピスグループとなり、新たに4店舗増加しました。同社は、当社が出店していない地域（富山市南部）を地盤としており、シェア拡大につながっております。

成長基盤の構築の取組みとして、2019年4月に「アルピスプロセスセンター」を本格稼働しました。「アルピスプロセスセンター」は、最新機器を導入することにより、店舗の作業量を軽減し、品質・美味しさの向上や品揃えの充実を図るとともに、商品調達から販売までの全体コストの最適化による生産性の向上や安全管理レベルの向上により、安心・安全な商品製造に取り組んでおります。なお、当第1四半期連結累計期間は、オペレーションの改善と品質の安定化を最優先に取り組むため、当初の移行計画を一時遅らせて対応しましたが、2019年6月末現在、計画通りに実行しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間は、前期に出店した姫野店や丸の内店、当期に出店した美濃加茂店、4月から㈱オレンジマートの4店舗増加により売上高は増加し、営業収益21,393百万円(前年同期比5.3%増)となりました。利益面につきましては、プロセスセンター稼働による運用費用の発生により売上総利益率が減少し、また、同センター稼働に要した初期費用や当該物流関連費用の一時経費が多額に計上されたほか、移行計画遅延により店舗にも業務コストが発生したこと、人件費や物流費(業務委託費)の上昇及び店舗出店に係る一時経費の増加等により、営業利益63百万円(前年同期比89.9%減)、経常利益199百万円(前年同期比73.0%減)となりました。また、保有する銀行株式の投資有価証券評価損49百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益78百万円(前年同期比86.5%減)となりました。

今後の投資計画といたしましては、2019年秋、石川県金沢市に「笠舞店」の建替えオープン、石川県白山市に「イータウン白山」及び「北安田店」の新規オープンを計画しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ461百万円増加し、44,770百万円となりました。

この主な原因は現金及び預金の減少額1,805百万円、売掛金の減少額238百万円、商品の増加額165百万円、流動資産その他の増加額205百万円、建物及び構築物(純額)の増加額4,148百万円、土地の増加額141百万円、有形固定資産その他(純額)の減少額2,578百万円、のれんの増加額238百万円、投資その他の資産その他の増加額114百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,194百万円増加し、17,437百万円となりました。

この主な原因は短期借入金の増加額1,000百万円、未払法人税等の減少額395百万円、賞与引当金の減少額242百万円、流動負債その他の増加額372百万円、長期借入金の増加額254百万円、固定負債その他の増加額114百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ732百万円減少し、27,332百万円となりました。

この主な原因は利益剰余金の減少額245百万円、自己株式の増加額484百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、2019年4月26日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,326,980 | 4,521,102 |
| 売掛金 | 1,417,593 | 1,179,294 |
| 商品 | 1,736,820 | 1,902,745 |
| 原材料及び貯蔵品 | 73,098 | 138,252 |
| その他 | 807,195 | 1,013,178 |
| 貸倒引当金 | △2,557 | △1,985 |
| 流動資産合計 | 10,359,131 | 8,752,587 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 11,045,250 | 15,193,251 |
| 土地 | 11,103,456 | 11,245,337 |
| その他(純額) | 5,952,496 | 3,374,069 |
| 有形固定資産合計 | 28,101,203 | 29,812,659 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | — | 238,077 |
| その他 | 921,280 | 1,003,119 |
| 無形固定資産合計 | 921,280 | 1,241,197 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 3,668,159 | 3,588,206 |
| その他 | 1,423,912 | 1,538,331 |
| 貸倒引当金 | △165,133 | △162,582 |
| 投資その他の資産合計 | 4,926,938 | 4,963,954 |
| 固定資産合計 | 33,949,422 | 36,017,811 |
| 資産合計 | 44,308,554 | 44,770,399 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,884,706 | 4,818,368 |
| 短期借入金 | — | 1,000,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,260,124 | 2,300,863 |
| 未払法人税等 | 445,947 | 49,950 |
| 賞与引当金 | 497,869 | 255,869 |
| その他 | 3,158,301 | 3,530,952 |
| 流動負債合計 | 11,246,949 | 11,956,002 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,255,850 | 3,509,999 |
| 受入敷金保証金 | 585,820 | 636,606 |
| 退職給付に係る負債 | — | 29,761 |
| 資産除去債務 | 587,691 | 624,020 |
| その他 | 567,238 | 681,574 |
| 固定負債合計 | 4,996,600 | 5,481,963 |
| 負債合計 | 16,243,550 | 17,437,966 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,908,337 | 4,908,337 |
| 資本剰余金 | 5,633,238 | 5,633,238 |
| 利益剰余金 | 17,477,418 | 17,232,292 |
| 自己株式 | △393 | △485,222 |
| 株主資本合計 | 28,018,600 | 27,288,645 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 46,402 | 43,787 |
| その他の包括利益累計額合計 | 46,402 | 43,787 |
| 純資産合計 | 28,065,003 | 27,332,433 |
| 負債純資産合計 | 44,308,554 | 44,770,399 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 20,055,780 | 21,132,496 |
| 売上原価 | 14,130,096 | 15,106,116 |
| 売上総利益 | 5,925,683 | 6,026,380 |
| 不動産賃貸収入 | 268,694 | 260,723 |
| 営業総利益 | 6,194,378 | 6,287,104 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,568,901 | 6,223,770 |
| 営業利益 | 625,476 | 63,333 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,327 | 3,835 |
| 受取配当金 | 13,505 | 14,384 |
| 受取手数料 | 10,285 | 10,945 |
| 受取販売奨励金 | 29,920 | 32,989 |
| その他 | 80,005 | 96,553 |
| 営業外収益合計 | 138,044 | 158,708 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,902 | 12,874 |
| その他 | 8,895 | 9,259 |
| 営業外費用合計 | 23,798 | 22,133 |
| 経常利益 | 739,722 | 199,907 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 2,816 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 49,641 |
| 訴訟関連損失 | 23,285 | — |
| 特別損失合計 | 26,101 | 49,641 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 713,620 | 150,266 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 20,910 | 18,488 |
| 法人税等調整額 | 108,552 | 52,954 |
| 法人税等合計 | 129,463 | 71,443 |
| 四半期純利益 | 584,157 | 78,823 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 584,157 | 78,823 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 584,157 | 78,823 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,362 | △2,615 |
| その他の包括利益合計 | 26,362 | △2,615 |
| 四半期包括利益 | 610,520 | 76,208 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 610,520 | 76,208 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、2019年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を452,520千円取得しました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己株式は、子会社(株)オレンジマートが保有する親会社株式と合わせて485,222千円となりました。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、(株)オレンジマートの株式を取得し、100%子会社としたため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。